

「体 育」	単位数	3単位
	学科・学年	工業科・第3学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	1 運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め運動の楽しさを体験します。 2 体の調子を整え、体力の向上を自主的・計画的・積極的に育成する資質を身に付けます。 3 公正・協力・責任などの態度を育て、健康安全に留意し、生涯を通じて継続的に運動できる能力や態度を身に付けます。
使用教科書・副教材等	「現代高等保健体育改訂版」(大修館書店)・「Active Sports」(大修館書店)

2 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画等

学期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い
1 学 期	1 体づくり運動 (体ほぐしの運動・体力を高める運動) 2 選択前期 球技(テニス・バドミントン・ソフトボール) から1選択	4	・運動を適切に行うための、集団行動の意義や行い方を理解します。 ・普段の生活の中で計画的に運動を実践していく考え方や方法を身に付けます。
		5	・自分の体力の実態を知るために、体力テストをします。
		6	・手軽な運動を行い、体ほぐしの運動のねらいや行い方を理解します。
		7	・各種の体力を高める運動を行い、体力の向上を図ります。
		7	・ゲームや練習の時に、チームの課題や自分の力に応じて運動の技能を高め、作戦を立てて攻めたり守ったりします。
2 学 期	1 選択前期 2 選択後期 球技(バスケットボール・サッカー・テニス) から1選択 3 陸上競技(長距離走) 4 体育理論	8	・豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解します。
		9	・ゲームや練習の時に、チームの課題や自分の力に応じて運動の技能を高め、作戦を立てて攻めたり守ったりします。
		10	・持久能力を高める運動をし、自己に適したペースで走ることができるようにします。
		12	・また自己記録が更新できるようにします。
3 学 期	1 選択後期 球技(バスケットボール・サッカー・テニス) から1選択	1	・ゲームや練習の時に、チームの課題や自分の力に応じて運動の技能を高め、作戦を立てて攻めたり守ったりします。
		2	
		3	

(2) 評価の観点及び内容

関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう自ら進んで計画的に運動しようとしているか。 ・公正・協力・責任などの社会的態度が身についているか。 ・健康や安全に留意して運動しようとしているか。
思考・判断	<ul style="list-style-type: none"> ・自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題を見つけだしているか。 ・課題の解決を目指して、活動の仕方を考え工夫しているか。
技能・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して運動を行い、技能を高めているか。 ・自己の体力や生活に応じて、体力を高めるための運動の合理的な行い方を身に付けているか。
知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の変化とスポーツ・運動技能の構造と、運動の学び方・体ほぐしの意義と体力の高め方に関する基礎的な事項を理解し、知識を身に付けているか。 ・運動ごとの特性、効果的な練習法、ルール及び審判法を理解し、知識を身に付けているか。
・運動種目とも「関心・意欲・態度」「思考・判断」「技能」「知識・理解」の4つの観点で総合的に評価します。	

(3) 確かな学力を身に付けるためのアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> ・運動の楽しさを味わうために自ら進んで活動することが求められます。運動に対する苦手意識に固執することなく、新たな気持ちで、積極的に授業に臨みましょう。 ・自分の仲間を持つ課題を見つけ、自分自身にとどまらず、仲間の気持ちや体の状態に目を向け、問題点や解決方法を見つける努力をしましょう。 ・体育にとっての学力とは、基礎的な知識・技能のもとに意欲をもってスポーツを実践する力です。体力の向上を目指し、普段の生活の中でも運動の実践に心掛けましょう。
